

ジェイアールバス東北本部

第9号 2024年11月8日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3982
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

申2号「2024年度冬季ダイヤに関する申し入れ」団体交渉を行う！①

ジェイアールバス東北本部は、11月6日に申2号「2024年度冬季ダイヤに関する申し入れ」について団体交渉を行いました。主な議論経過は以下の通りです。

(組合) 2024年4月1日から2024年9月30日までの間において乗務員勤務制度、協約、協定、労働基準法上の問題点を明らかにすること。また、問題が発生している職場については要員も含め対策を講じること。

(会社) 現場だけではなく本社でもチェックする仕組みをつくっており問題はなかった。要員に関しては、余裕のある状況ではないが、基本的には白沢・七北田以外は問題がないと考えている。今後も採用を強化していく。

(組合) 2024年度夏季ダイヤにおける検証事項と内容について明らかにすること

(会社) 2024年度のバス運転者の改善基準告示に伴い9時間の休息時間を確保するため、減便及び便の持ち替えを行ったが問題はなかった。

(組合) 健康維持と休息時間確保の観点から、各職場において拘束時間が13時間を超えるダイヤについては最大限出来る範囲内で13時間以内とすること。

(会社) 要員の関係もありすぐには難しいが、今後も社員の健康維持と労働条件向上のため引き続き改善に向けて検討していく。

(組合) 勤務間インターバルについては、改善基準告示で基本となっている11時間以上の休息時間を確保すること。

(会社) 最低ラインが9時間ではあるが11時間を確保するのが国の目標であり、今後も引き続き改善に向けて検討していく。

(組合) 盛岡支店白樺号の盛岡バスセンター乗り入れダイヤについて、特に夕方の盛岡市内混雑による渋滞等により、連続運転時分オーバーの懸念があることから持ち便を変更すること。

(会社) 連続運転時分オーバーの実態を調査したところ、2024年度は1回であることから問題はないと考えている。また、労働条件向上のためには利用者の少ないところについては利用実態を見ながら前向きに考えていく。

(組合) 通学時間帯と休息時間の確保を考慮し、盛岡支店白樺号の最終便発車時刻を1時間早くすること。

(会社) 利用の多い葛巻高校生に実態調査を行っている。その結果を基に来年の4月から適切な時間を判断する。

